

このままで細川紙の  
ユネスコ登録大丈夫かな

細川紙のユネスコ登録

## 和紙を活用した町の活性化策は

七夕まつり等でPRし、海外でも展示会を行なった



大戸久一 議員

す。また海外でもハンガリー、スペイン等で「小川和紙関係展示会」を行ない、好評を博してきました。

**質問** ユネスコ無形文化遺産記載予定の「細川紙」について、一定の基準づくりは。



小川和紙手漉き光景

の補助金を受け、3人の研修生に技術保持者が指導しています。また和紙工業協同組合でも、県・町の補助金を受け、平成7年度～11年度、平成16年度～20年度にかけて小川和紙技術継承者育成事業を行ない、30人の和紙技術継承者が生まれました。現在そのうち3人が伝統工芸会館・体験学習センター・工房で活躍しています。

**答弁** 産業観光課長 国指定要件の「原料は楮のみ、伝統的製法、製紙用具、伝統的な細川紙の色沢、地合等の保持」と定められています。

**質問** 手漉き和紙技術の保存と、後継者不足対策は。

**答弁** 産業観光課長 細川和紙技術者協会では、国・県・町

**質問** 平成26年秋に、本美濃紙・石州半紙・細川紙3件が一括し、ユネスコ無形文化遺産「日本の手漉き和紙技術」として登録された場合、活性化策は。

**答弁** 産業観光課長 小川和紙工業協同組合と商業組合が連携した「小川和紙求評宣伝会」、さらに七

夕まつり、小川木材建具工業協同組合「木工まつり」にて木材・和紙の組み合わせ製品等をPRしています。伝統工芸会館では、若手継承者が中心に手漉き体験をはじめ、和紙作成工程の材料・道具類展示・ちぎり絵・切り絵等と紙の素晴らしさ、用途の意外性・多様性をPRしていま

これからは地域社会  
での子育てが必要です

子育て支援

## 学童保育を利用する保護者の負担軽減を 打開策を検討していきます



高橋さゆり 議員

**質問** 学童保育を利用する保護者の負担軽減（会計処理など）については、具体的にどのような話し合いがもたれて、今後どのように進めていくのか。

**答弁** 子育て支援課長 9月30日に学童保育室代表者会議を開催しました。席上、指導員の給与の計算等、会計処理のために休暇を取ることが、保護者の負担になっているということでした。当町にある社会資源を利用して、何とか負担を軽減できないか

**質問** 子育て支援課長 共同負担により臨時職員を雇用して、会計事務を担当する方式を検討していますが、まず場所がありませんし、協議もまだ煮詰まっています。当町に合ったものを投げかけながら二



八和田学童

と考えていますが、なかなか学童クラブの希望に沿った条件が整うことが難しい状況です。

**質問** 具体的にどのようなことなのか。

**答弁** 子育て支援課長 共同負担により臨時職員を雇用して、会計事務を担当する方式を検討していますが、まず場所がありませんし、協議もまだ煮詰まっています。当町に合ったものを投げかけながら二

ズにあった方式を模索していきます。

**質問** 場所がなくて前に進まないのか。

**答弁** 総務課長 担て、内部で調整できることだと思いたいの、検討していきたい

その他の質問

◎健康長寿  
◎災害時の対応

手を伸ばせば、すぐそこに  
食とエネルギーと水を！

東日本大震災を教訓に

## サブシステムとしての「食」「エネルギー」「水」の確保

食では、担い手確保の推進を検討



金子美登 議員

**質問** 一昨年起こった東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故を教訓に、町がサブ・システムとして「食」「エネルギー」「水」を確保することについては。

「食」食料を自給する取り組みに対する支援策はあるか。

「エネルギー」木の枝4～5本で暖房と煮炊き等に使えるエコ・ストーブの急速な普及等の動きについてご存知か。

「水」災害時の井戸の確保に関する準備状

況は。

**答弁** 産業観光課長 「食」について、地域の担い手確保のためにも国の支援制度である青年就農給付金の推進等を農業委員会と連携し、就農プロセスの検討をしていきます。

「エネルギー」については、エコ・ストーブはロシアのペチカと似た構造のようで、一斗缶等の下部に横穴を開け、そこに煙突を差し込み、上に向け、缶の中を断熱材で満たすと聞いています。熱効率がよく、湯も沸かせるそうですが、ノウハウについてはまだ詳しく知りません。

「水」については、平成11年に井戸所有の調査をしており、災害時には所有者等に支援協力を働きかけていきます。



羽釜が使えるエコストーブ